

おら町のまわりの新聞

2008年 新年号
2008年1月 発行

発行者
松岡正人後援会事務局
〒504-0908
各務原市那加織田町2-5-1



松岡正人 頑張ります!!

8ヶ月を振り返って…

2007年私にとっては、経験したことのない激動の年でした。1月の下旬に県議会議員選挙に立候補することを決意し、短期決戦の選挙戦を勝ち抜かさせていただき、新人県議会議員として元気一杯頑張った一年でした。議員活動を行えることはご支援いただいた皆様のおかげさまであり、その恩返しは皆様との対話を大切にしながら負託にこたえていくことだと精進しております。まだまだ、初心者マークのとれない新人議員ではありますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

市民運動会に参加して

10月7日 体育の日ということもあり、市民運動会が各地で開催され参加をさせていただきました。既に行われた市民運動会を含めて10件ほど参加をさせていただき、地区ごとにより異なる運動会が開催されていることを実感しました。総じて、役員の皆様の苦勞とご協力で開催されていることと、参加している子供さんたちの楽しそうな笑顔が印象的で、地域の和を広げる大切な行事であると感じました。かなり異なる運動会と記しましたが、内容と雰囲気は地域の特性が現れており、夏に盆踊り会場を訪れた時にも同じことを感じました。それぞれの地域がより盛大で意義のある行事にさせていただきたいと願っています。

参加者数の違い、運営方法の違い、協賛企業の違い、商品の違い等々、プログラムを見せていただくだけで、その違いが感じ取れることも少なくありません。消防団やシニアクラブ、ボランティアの方々の携わり方にも、かなりの違いがあることは、実際に各地の運動会に参加させていただき感じたことです。そういう意味で、私自身が政治家としていろいろな行事に参加させていただき意義があると感謝しております。選挙のためと思われる方が多いのですが、私自身はその意義を大切に感じて、少しでも地域の方々に情報としてフィードバックできればと思っています。地方の時代といわれる今、「地域力の向上」は地方にとって重要な課題であり、いかにその力を向上していくかということは、それぞれの地域の将来を大きく左右するのではないのでしょうか？

市役所で「小学校ごとの地域性の分析」（人口比率や施設数、ボランティアの数や行事開催状況、その他いろいろな情報について）をして、地域内の意見交換をすることが地域力につながるのではないかと提案をしましたが、すぐには推進できないようです。いろいろな行事に参加している地域の方々にとって、他の地域の情報は入りにくいし、自分の役員の時に大きく変革することは避けたいのが現実でしょう。しかし、「地域力の向上」のためには、客観的な情報は非常に重要であり、他地域の成功事例は大いに参考になると思います。

10月の定例議会の一般質問においても、災害時の地域力の重要性は何人かの議員の質問にありました。防災時の要支援者マップの作成やその運用の差は、いろいろな過去の災害時に如実になっております。岐阜県そして各務原市でもいつ起こるか分からない災害やこれから加速する高齢化社会に向けての福祉の向上のために、皆さんと共に取り組んでいきます。

当選後の活動報告(議会関係)

- 4月10日 当選証書 受理
- 5月8日 徽章交付
議場初入场(臨時議会出席)
議場最前列 議員番号 9番
委員会配属 厚生環境委員会
人づくり特別委員会
- 5月25日 厚生環境委員会 西濃方面視察
- 6月19日～7月4日 平成19年 第3回岐阜県議会定例会
- 8月6・7日 厚生環境委員会 中濃・飛騨視察
- 9月3日 厚生環境委員会 岐阜 視察
- 9月20日～10月12日 平成19年 第4回岐阜県議会定例会
- 9月17日～9月19日 厚生環境委員会 県外視察 鹿児島・熊本
- 9月26日 自民党 青年部・青年局 東海ブロック会議 三重
- 11月5・6日 厚生環境委員会 中濃・東濃 視察
- 11月14・15日 ひとづくり特別委員会 県外視察 千葉
- 11月16日 全国都道府県議会議員 研修会 東京
- 11月28日～12月13日 平成19年 第5回岐阜県議会定例会



県政自民クラブ勉強会

4月の選挙において、県議会議員46名のうち14名が初当選しました。私の所属している県政自民クラブでも、32名のうち一期が8名と二期が8名となっており、半数をしめています。そうした状況で、より早く県議会の一員として活躍できるように、県政自民クラブでは勉強会が企画開催されました。各部課より説明を受け、質問したり提案したりという有意義な勉強会が下記のように開催されました。

日程と内容

- | | |
|--|--|
| <p>第1回 例会 5月10日(木) 10:00～12:00 ・開会計画 ・開催テーマについて</p> <p>第2回 例会 5月16日(水) 10:00～12:00 ・8つの重点戦略 ・行財政改革 ・県政再生プログラムについて …総合政策課 他</p> <p>第3回 例会 6月6日(水) 10:00～16:00 ・産業振興ビジョン ・ぎふブランド戦略 ・岐阜県就業応援プラン及び関連施策、並びに観光交流施策 ・ぎふデスティネーションキャンペーン(「ひだ・みのじまんキャンペーン」)について …産業政策課 他 ・ぎふ農業 ・農村振興ビジョン及び関連施策、森林づくり 関連施策等について …農政課 他 ・教育改革 ・人づくり関連施策について …教育総務課 他</p> <p>第4回 例会 6月18日(月) 10:00～16:00 ・福祉関連施策 ・少子化対策について …健康福祉施策課 他 ・社会資本設備 ・県土設備ビジョン ・都市施策について …建設施策課 他 ・健康づくり関連施策(食育推進基本計画及び食育関連施策) ・医療対策について …健康福祉政策 ・環境保全対策 ・廃棄物対策、災害対策 ・防災対策について …環境生活政策課 他</p> <p>第5回 例会 8月1日(水) 10:00～15:00 ・地方分権(権限移譲、道州制等含む) ・市町村合併について …総合政策課 他 ・地方税のあらまし(国・都道府県・市町村)について …税務課 ・道路特定財源について …道路建設課 他</p> | <p>第6回 例会 9月19日(水) 13:00～16:15 ・地方財政と財源保障システムについて ・地方交付税制度について(基準財政需要額、基準財政収入額、特別交付税ほか) ・地方財政の現状と課題について【国と地方の財政関係、地方財政計画、地方分権と地方財政(三位一体の改革、市町村合併に対する財政支援を中心に)ほか】 ・岐阜県の財政状況について …財政課</p> <p>第7回 例会 10月10日(水) 10:00～15:00 ・県の組織体系及び県関係外郭団体の状況について …人事課 他 ・県が所有する未利用土地の状況(県土地開発公社所有分を含む)について …管財課 他 ・予算編成プロセスについて …財政課 ・地方自治体におけるバランスシートについて …財政課 他</p> <p>第8回 例会 11月7日(水) 13:00～16:00 ・農業における担い手対策について …農業振興課 他 ・品目横断的経営安定対策について …農産園芸課 他 ・交通安全対策について …交通企画課 他 ・外国人犯罪の状況と対策について …組織犯罪対策課 他</p> <p>第9回 例会 12月11日(火) 9:30～14:00 ・地場産業対策について …ぎふブランド振興課 他 ・平成24年「ぎふ清流国体」の準備状況について …国体準備事務局 他 ・建築確認手続きの状況とその影響及び対策等について …建築指導課</p> <p>第10回 例会 12月21日(金) 10:30～12:00 ・長期構想策定に向けた勉強会 ・東海環状自動車の整備効果について …総合政策課</p> |
|--|--|

二度の一般質問 登壇

6月27日 第三回定例議会にて

初めての定例会で緊張しながら、議事進行を経験させていただきました。一般質問においては、新人14名の議員のうち、先頭バッターとして初日に登壇。先輩議員の「がんばれ!」という声援のもと、知事、環境生活部長、林政部長、教育長に対して25分間の質問を行いました。緊張のためかコンタクトレンズが乾いて、視線を上げることができず原稿を読んでいるような質問になったことは反省。「親父よりいいぞ!」という冷やかしも飛ぶなかで無事終了し、ホッとしました。自己採点 70点 何とか合格といったところ…

一般質問 質問項目

環境問題に対する今後の取り組みについて

- ・環境問題に対して県として重点的に取り組む方針について……………知 事
- ・環境問題を、県民の皆さんとどのように協働を進めるべきか……………知 事
- ・産業廃棄物処理についての超大型施設を行政によって設備投資したり運用することが、適正処理に向けて有効であるという提案と県の方針について…環境生活部長
- ・岐阜県におけるこれからの森林・林業に対する理念と具体的施策
森林整備に関する企業との連携について……………林政部長

学校教育と家庭地域の役割の重要性について

- ・学校教育と家庭、地域の連携の重要性について……………教育長
- ・「開かれた学校づくり」をめざして、小学校における教室の活用状況等に関して県としてどのように考えているか……………教育長
- ・「放課後子どもプラン」を推進するために、実施主体である市町村における地域住民と連携した取り組みが一層進められるような県としての方針について……………環境生活部長



12月5日 第五回定例議会にて

二度目の一般質問登壇。テレビ放送もあるので少し緊張気味でした。議場が暖房のせいで暑く、汗を拭き拭き頑張りました。ある恩師に言われた「松岡君、勉強がわかって一生懸命努力する人より、わからない人が6時間の授業をじっと耐えることのほうが大変なのよ」という発言に対して「議会もその通りや!」という野次に苦笑いという場面もありました。

一般質問 質問項目

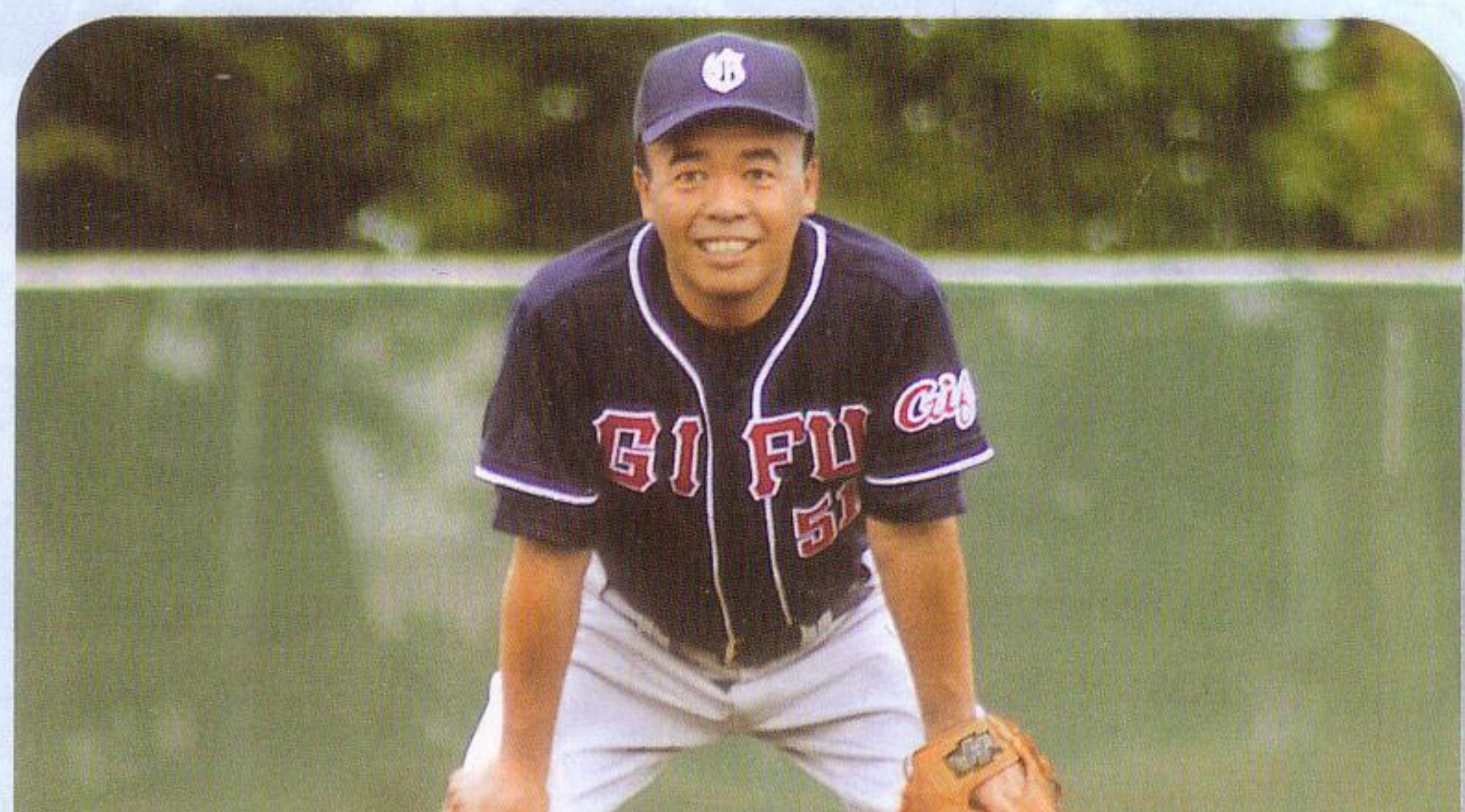
県民協働宣言と新たな総合計画について

- ・県民協働宣言をどのように県民に浸透させていくのか……………知 事
- ・市町村と目標を共有しながら連携を進めていくための取り組みについて……………総合企画部長
- ・団塊の世代の方々が地域づくりや社会参加していただくための施策について……………総合企画部長
- ・策定を進めている平成21年以降の長期構想におけるの岐阜県の未来像について……………知 事

人材育成について

- ・学力の二極化が進んでいるということについて……………教育長
- ・学習につまずきを持っている子供たちへの指導について……………教育長
- ・職業観や勤労観「今なぜ勉強しなければいけないのか」という教育について……………教育長
- ・産官学の連携による地元企業支援と人材育成について……………産業労働部長

ホッと一息



県議会には野球部があり私も所属しております。

今年の新人賞を見事獲得。記者クラブとの交流試合ではデッドボールという場面も…



委員会視察関係 8月 厚生環境委員会 飛騨視察 高山市上宝町



奥飛騨エコセンターにて



大洋薬品工業(株)高山工場にて

平成19年度岐阜県の予算と概要

予算規模7,660億円(平18年当初7,707億円：▲47億円、▲0.6%)
～対前年度当初予算比で6年連続マイナス～

- ◎借金返済額が、絶対額と対前年度増加額の両面で過去最大 →公債費：1,296億円 (+133億円、+11%)
- ◎高齢化等が進展 →社会保障関係経費：702億円 (+45億円、+7%)
- ◎企業進出が好調 →企業立地補助金等：45億円 (+28億円、+158%)
- ◎税源移譲、定率減税の廃止による個人県民税の増、好調な企業収益や企業立地による法人二税の増等で、県税が大きく伸びるものの、税源移譲に伴う地方譲与税の減少や、税収増に伴う地方交付税と特例地方債の減少等で、一般財源総額は減少(4,568億円(▲23億円))
- ◎県単独自由裁量経費(国の関与する経費や義務的・固定的経費以外)：395億円(約5%)

県の8つの重点政策群

活力～「地域の元気づくり」政策群

東海北陸自動車道の全面開通や「いい旅 ふた旅 ぎふの旅」ひだ・みのじまんキャンペーンの実施などを契機として、岐阜県を結節点とした東西南北の大交流が本格化することにより生まれる「活力」を呼び込む政策や、岐阜県の強みであるモノづくり産業を伸ばすための政策などに重点的に取り組む。

- ◎観光交流の拡大とぎふブランドづくり
- ◎強みを生かしたぎふの産業づくり
- ◎木の国・山の国の森林づくり
- ◎ぎふの個性や資源を生かしたまちづくり

安全・安心～「くらしの安心づくり」政策群

いじめや医師不足、犯罪の増加など生活を取り巻く不安を取り除く政策や、格差拡大の懸念に対する政策、人口減少社会の課題である少子化の進行や外国籍県民の増加などに的確に対応するための政策に重点的に取り組む。

- ◎安心して子どもを生み、育てられる岐阜県づくり
- ◎安全・安心な暮らしづくり
- ◎格差を生まない社会づくり
- ◎外国籍県民とともに進める地域づくり

おかげさまで 初当選

厳しい、厳しい選挙戦でした。
子供のころから、父の選挙を9回経験していますが、自分で選挙することの大変さを実感しました。

ご支援いただいた皆様には、感謝また感謝。
体力勝負で挑んだ選挙で、見事初陣をかざることができました。

まだまだ未熟ですが初心を忘れることなく、政治活動に励みます。
選挙で皆さんに訴え続けたことを実現していくために…



選挙での公約

| 選挙結果 | | | |
|----------|----------|----|--|
| 当 15,919 | 伊藤 正博 56 | 民現 | |
| 当 13,570 | 松岡 正人 43 | 無新 | |
| 当 13,156 | 足立 勝利 61 | 自現 | |
| 8,100 | 横山 浩之 34 | 無新 | |
| 1,554 | 上保木威至 46 | 無新 | |

- ・ひとづくり いじめ 地域一体学校 放課後教室 子育てステーション
 - ・まちづくり 少子高齢化 地域ボランティア 地域間情報交流 文化・伝統
 - ・豊かさ ご当地ブランド ベンチャー企業 企業誘致と雇用 環境
 - ・安全・便利 地域格差是正 道路と橋の整備 防災 緊急医療
- 「頑張れ自治会!増やそうご近所の力」 良いまちが良い都市を創り、そして良い国へ
 「水と空気はタダじゃない」 農林業への取り組みが環境対策への第一歩
 「シニアが主役、子供が宝」 少子高齢化という日本の現状と明るい未来づくり
 「今こそ、食について」 食は日本人の課題

後援会 活動紹介

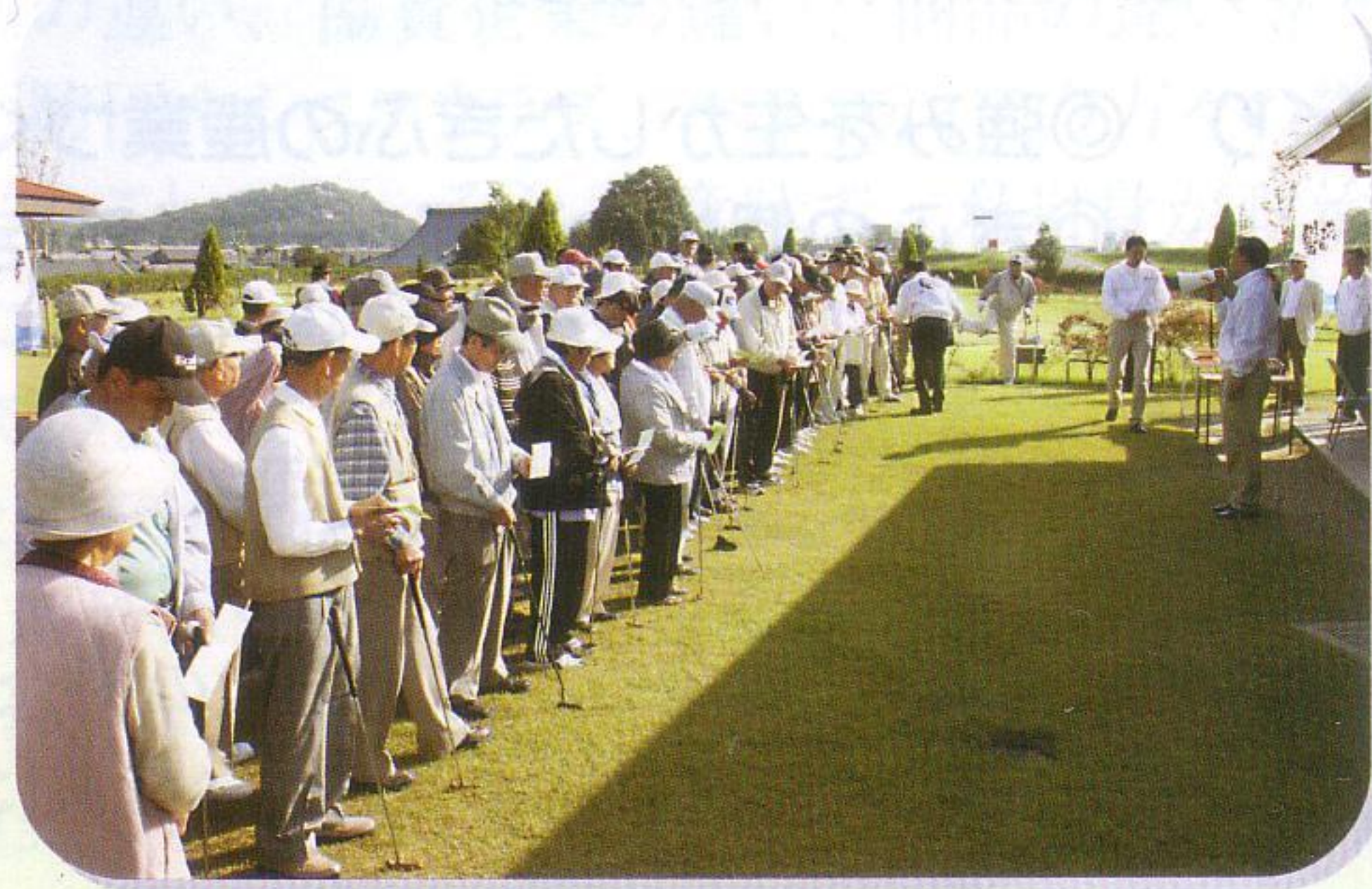
後援会研修旅行

7月22日～23日 金比羅宮参拝・倉敷・美観地区見学
参議院選挙の総決起大会終了後、四国に向かい皆さんと合流。
翌日はバスの中で県政報告をさせていただきました。



パターゴルフ大会 10月24日 リバーサイド21

午前と午後の2部に分けて開催し、お天気に恵まれて皆さん楽しそうでした。
表彰式の前に、一般質問など県議会のお話をさせていただきました。



女性のつどい 11月19日 あすかホール

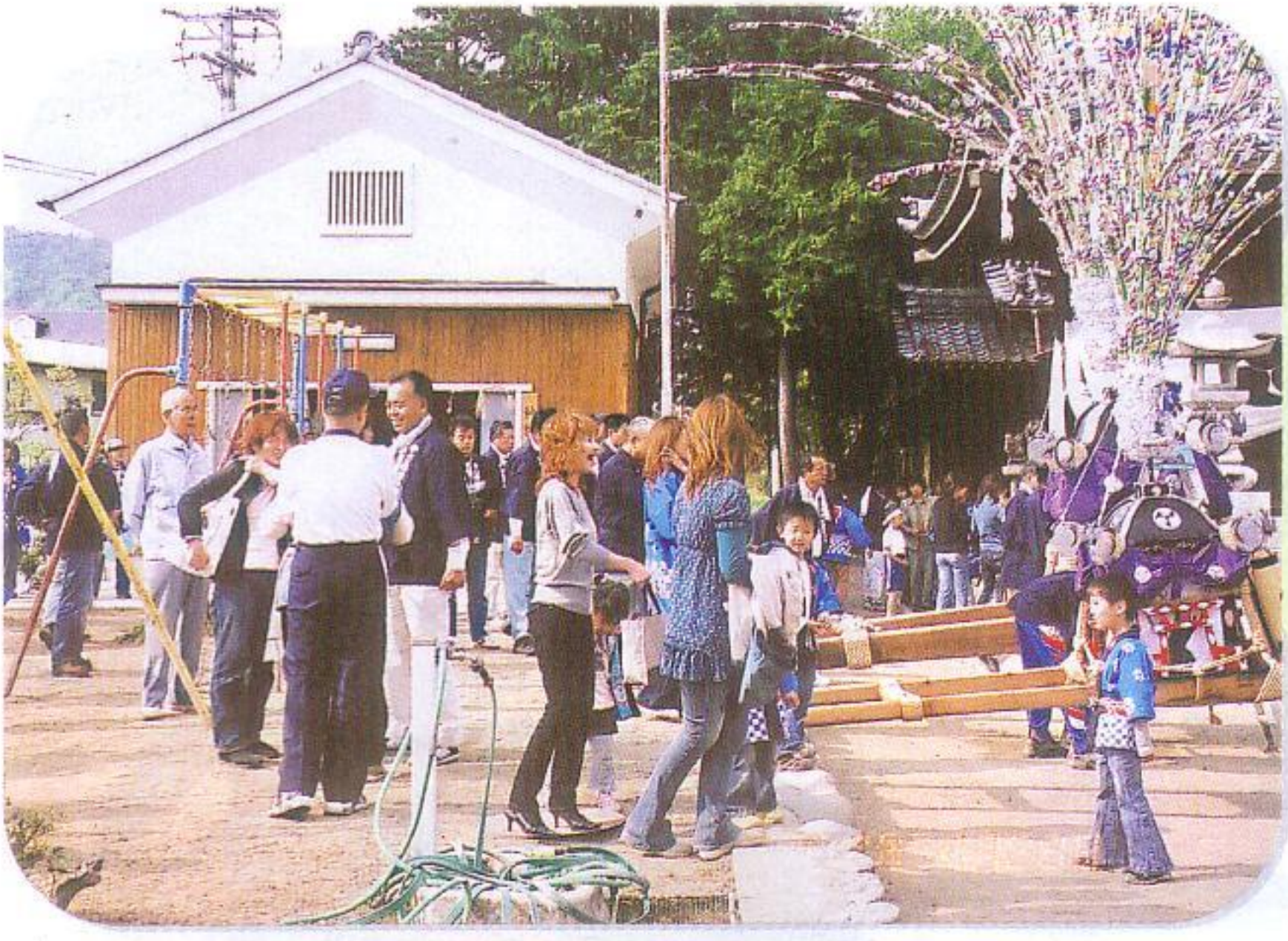
同級生の石川恭久弁護士を講師にお招きして「知らなきゃ損する法律の基礎知識」という講演をしていただきました。



ゴルフ大会

11月1日 各務原カントリー パピオ(表彰式 パーティー)
途中で少し雨模様になりましたが、皆さんの腕前には関係なし。
蘇原地区の後援会役員の小川三郎さんが優勝されました。

日々の活動報告



4月 前野町祭礼
当選直後ハッピーを着て皆さんとお神輿を担ぎました。



8月 上中屋町盆踊り
いろいろな町内の盆踊りに参加させていただきました。



9月 琴が丘町作品展
サークル活動が活発に行われ素晴らしい作品をたくさん拝見させていただきました。



11月 下中屋町ふれあい広場
挨拶する姿もやっと落ち着いてきたかな…

しあわせの価値観

「やらなあかんしあわせ改造計画」というのは、父の時代から使っている後援会のロゴです。しあわせの感じ方や価値観にはバラつきがあり、個性の時代そして情報化社会、格差社会といわれる昨今、ますますそのバラつきは大きくなってきていると感じます。

しあわせを感じながら生活のできる人、同じ境遇でも不幸せだと感じてしまう人、その差はその人たちが行政や政治に求めることにもおのずと大きな違いが生じてきます。「福祉」とはみんながしあわせであることと定義されています。しあわせであるということは、先に書いたようにそれぞれ感じ方が違うために、福祉政策の難しさというのは、そういったところであると感じます。社会保障制度を整えれば整えるほど、行政の支出は増えていきます。少子化で働き手が減少すれば税収も減少するだろうし、シニア世代の方々が増えるのですから、福祉施策に対する支出は増大します。日本を取り巻く少子高齢化社会は、皆が経験したことのない未知の世界なのです。

「安心して、安全に暮らせるまち」そこには様々なクリアしなければならない課題がたくさんあります。相互扶助、思いやりと助け合いがなければ、ものすごいコストが必要になるのではないのでしょうか？企業がコストパフォーマンスを考えるように、行政は税金の収支パフォーマンスを考えなければいけない時代になっています。政治家と行政には、実現可能な企画提案力と迅速な行動力や実践力が求められる時代です。なぜなら、多くの市民(県民)は、企業人として競争社会の中で、コストや生産性と戦いぬいて切磋琢磨しているのだし、シニア世代の人々はそうして今のしあわせな国である日本を築きあげてきたのだから…

私は、しあわせの価値観を市民の皆様と語り合い、対話を大切にしながら、政治家として、行政とある時は対峙し、ある時は提案したり手を取り合って、よりよい街づくりを実践していかなければと思っています。

皆様のご意見をお聞かせ下さい

皆さんから行事にお招きいただくだけでなく、お集まりになられるときに30分でもまちづくりを話し合いませんか！

後援会主体の県議と語る会も執り行っていきたくて考えておりますが、もっとざっくりばらんなガヤガヤ会議にお招き下さい。できる限り、スケジュールを調整しますので、事務所にお問合わせ下さい。

松岡正人後援会事務所

〒504-0908 各務原市那加織田町2-5-1

TEL058-389-6665

FAX058-389-6676

メールアドレス shiawase@yaranaakan.jp

